



▲ いたるところ歓呼と人と旗の波

肥後路の皇太子御夫妻

去る5月10日九州ご旅行で本県におはいらになった皇太子ご夫妻は、県民挙げての歓迎の中を、始終お元気に各地の施設をご視察あるいはご慰問になり、14日無事熊本をおたちになった。これはそのカメラ随行記……



▲ 働く女性にも親しく話しかけられた (十条製紙八代工場)

▼ 天草架橋のパノラマを寺本知事のご説明で…… (熊本博覧会場)



◀ 肥後路への第一歩 (八代駅)



▲ 熱心なご質問やご観察はなかなか専門的 (熊本県のり研究所)



▲ 真珠の核入れ作業は特にご興味ふかく (八代から三角への御召船上)



はボクたち つかれてる

小学1年生の
からだたとべ物

— 内田 英夫 —

はじめての学校生活は、子供にとつてはたのしいながらも、緊張するので、最初の一学期くらいは、とくにつかれるものです。

環境の変化のための興奮で、はた目には元気なように見えますが、当人もまわりも気がつかぬうちにつかれが重なって、病気になることさえあります。

また、子供の身長、体重はどんどん発育しているはずですが入学してしばらくはやせる子供もあり、順調な発育をするのは二学期の九月頃かになる子供もいます。

きまつた時間に、たのしいおやつや食事をする習慣をつけることです。

第二に食物を合理的に食べさせることです。学校に行くようになって、白米のご飯をたくさん食べるようになったからと安心してはなりません。

子供の身体はもちろん、脳や神経組織の発育もさかんです。そのうえに先生からならつたことを次々に覚えなくてはなりませんから、頭を非常に使います。

それで、卵、牛乳、脱脂粉乳等のタンパク質や、魚肉等の質のよい動物性タンパク質をなるべくたくさん食べさせることです。

学校に行くようになって、友達もたくさんできて、運動も激しくなりますので、カロリーの消費も多くなります。そこで油類で調理した食物もあたえるよ

うにして下さい。

次にカルシウムやビタミンA、ビタミンB1、B2等を添加した強化味噌、強化米、強化麦、強化パン等を用いましょう。

栄養のバランスも考えて、調理法も野菜をたくさん入れたオムレツやオムライスや炒飯のような、子供の喜びお食事にして与えることです。

第三に大切なことは偏食をおすことです。新入学の幼い子供が、学校にはいつてまず苦勞するの、好き嫌いの習慣をすつかりなおしてもらつてない場合です。

たのしいはずの給食の時間に嫌いなものが出た場合、みんなはどん／＼食べている……おなかはずいいていっているがどうしても食べきれないで、自分だけ仲間はずれになつたような気持ちでいるのは、子供にとつて泣きたいような気持ちになつてしまします。

好ききらいの多い子にはたまたに体質的にうけつけない食物があつてそなたの場合もありますが、たいていはワガママを、親がそのまゝ許してきたためで、責任は親にあります。この点特にお母さん方はよくお考えになつて下さい。

〔うちだ・ひでお
保健予防課栄養係長〕

水と子供

…子供に安全な水あそび場を…

前に、ここでお母さん方にお願ひしたいことは、子供が水遊びをしたいたい出したときに、この機会に水遊びの楽しさ、水の怖しさ、水になれさせることの三つを教えていただきたいということです。

プールにつれていくことが一番よいのですが、それができないときは、場所はわが家のタライの中でよいでしょう。水をいっばい入れて、その中でバチャバチャと気軽に遊ばせます。はやく水になれさせるためには息をとめ、水の中に顔をいれ、目を開かせることから始めましょう。

近頃インスタントと名のつくものに、いささか食傷気味ですが、なら衛生上にもよいし、小さな子供達は喜んで遊ぶことでしょう。

神経質に子供の水遊びを禁ずるより、こんなちよつとした親の工夫で、小さな子供の水死事故を防げるというものです。

(県警察本部)

梅雨空の六月、田の水はあふれ、小川に小鮒や蛙の子が泳ぎまわる頃になると子供たちはじつとしておられなくなりまふ。ほとんどの子供は水あそびに夢中になるでしょう。

しかし、母親の多くはヒステリックに「危ないから、おやめヨ」と子供を抑えつけてしまうものです。

それでも友達が愉しそくに水辺でたわむれているのを見ると子供は母親の隙をみて飛び出していく、皮肉なことにはこんなときに限つて思わぬ事故が待っているものです。

子供は母親にみつかるといと人目につかない場所へ水に入るかもしれせん。

まだ泳ぎを知らない子供は、浅く見える水の中に足を入れた途端に深みに落ち、冷たいムクロとなつて帰つてくるといつた悲しい事例が毎日のように起ります。半狂乱の母親は、「だからおやめといつたのに」となきふすでしょう。

こんな悲しい事故をひき起す